

令和7年度関東地区福祉研究発表会【利用者情報】

香取京子(かとりきょうこ)さん(76歳・女性)は、72歳のころから性格に波がでてくるようになり、物忘れや怒りっぽくなることが増えた。73歳のときに家族の勧めでようやく病院を受診することができた。その結果、軽度のアルツハイマー型認知症と診断された。その3か月後から訪問介護サービスを利用している。その頃は外出をする機会が減っていたため、少しずつ下肢筋力が低下しており、家庭内でも杖を使用している。また、家庭内での介護が大変になってきたという理由により、現在は同施設が運営している通所介護事業所を利用している。通所介護事業所では他の御利用者様との関係性は良好で、施設に通う日を楽しみにしている。

健康状態	アルツハイマー型認知症
心身機能	要介護度1
身体状況	認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱb、HDS-R17点
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・利き手：右 ・座位：適切な介助・ポジショニングであれば、着座や座位の保持が可能。 ・移動：家庭や施設内では杖を使用している。 ・移乗：杖や支えがあれば自分でできる。 ・食事：普通食、自立(箸を使用) ・入浴：一人で入浴することは可能だが、手順を忘れてしまうことがあるため、周りのサポートが必要となる。 ・排泄：一人で排泄可能だが、拭き忘れがみられるときもあるため、周りのサポートが必要となる。 ・更衣：衣服の選択や着脱は可能だが、脱いだ服を再度着てしまうことがある。 ・整容：一部介助(身だしなみに関する関心や意欲が低い) ・コミュニケーション：会話は可能で、意思疎通に問題はない。 ・睡眠：朝起きるのが早い
参加	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが巣立ったころからは、地域のボランティア活動に積極的に参加していた。 ・73歳の時に認知症の診断を受け、訪問介護サービスを利用し始めた。施設内では、周りの方と明るく話をしている。
個人因子	<ul style="list-style-type: none"> ・76歳女性で3人姉妹の長女として生まれた。妹2人は他県に住んでいる。 ・地方出身で、高校を卒業するとともに都内で就職をした。25歳の時に結婚をして、2人の息子と1人の娘がいる。子供ができたタイミングで、仕事を辞め専業主婦となった。 ・旦那は仕事一筋で3人の子育てをほぼ一人で行っていた。 ・子どもが小さい頃は、週末に家族でお出かけをよくしていた。 ・夫が定年退職を迎えたころから、夫婦でできる趣味として、ウォーキングや近くの畑を借りて野菜を育てるなどもしていた。 ・怒りっぽい性格が出てくることがあるが、1日の中でも波がある。
環境因子	<ul style="list-style-type: none"> ・3年前から訪問介護サービスを利用し始める。 ・現在は同じ事業所が運営している通所介護事業所も利用している。 ・夫と一緒に住んでいる。 ・次男と長女は結婚して、都外に住んでいる。 ・長男家族は同じ市内に住んでいる。